

平成26年度 菟原だんじりかわら版



本住吉神社例大祭

ご挨拶

住吉地車振興会 会長
谷口典良

皆さんが、待ちに待っただんじり祭りの季節がやってきました。

五月四・五日は本住吉神社の例大祭です。四日の宵宮では、だんじりが境内の蔵から各区へ帰り、区民の方々の健康や安泰を祈願して町曳きしますので、間近でだんじりの勇壮な姿をご覧になることが出来ます。

又、各区では趣向を凝らしたイベントも開催され、夕方からは阪神住吉駅南側に四基、JR住吉駅北側に四基集まったイベントが催されます。

五日の本宮では、正午に住吉町七台のだんじりと神輿の計八台が揃って宮出、住吉町を巡行いたします。午後3時より庄内地区四基が宮入し、午後7時より住吉町の宮入が始まります。

昔からだんじりは、町民（氏子）が大切に守ってきた財産です。

住吉地車振興会では、だんじりを通して先代の方々が守ってきた住吉の良き伝統文化を引き継ぎ、後世に伝承していく為に活動を行っています。

また、だんじり巡行では町民の皆様もが安心して楽しんで見物できるように、警備の強化を図り安全な巡行を心がけてまいります。

当日は、巡行の指揮や警備に住吉指揮者が中心になっており行いますので、ご観覧の皆様はその指示に従い、マナーを守ってご観覧くださいますようお願いいたします。

だんじりに親しむ会

住吉小学校では毎年3年生になると、「だんじりに親しむ会」として地域の伝統行事である本住吉神社例大祭(すみよし祭り)の「だんじり」について調べます。「だんじりの重さはどれくらい?」「何人で動かすの?」「鳴り物の音はなぜ地区によってちがうの?」など、素朴な疑問から始まりみんなで調べます。そして実際に、だんじりを曳いたり、乗ったり、鳴り物にも触れ、様々な説明を受け疑問点を解決していきます。この様に小さな頃から地域の伝統行事に親しみ、貴重な町の財産である「祭り」そして「だんじり」を継承していく事は現在の環境ではなかなか難しい事です。伝統行事である「祭り」は地域コミュニティの大切な要素であり、学校だけではなく家族や町民が協力し伝統の継承に力を入れていかなくてはならないでしょう。また、伝統を継承するために私たち住吉地車振興会においても勉強会を開催し知識を高め、これからこの「だんじりに親しむ会」に協力と応援をしていきたいと思います。



住吉と庄内の 地区とだんじり



ご案内

毎年住吉町「だんじりカレンダー」を作成しています。本住吉神社社務所、お祭り当日の神社内だんじり小屋前の祭礼案内所にて1部1000円(特別価格)で販売させていただきます。また4月上旬(予定)よりシアア(コープこうべ)のご協力によりサービスカウンターでもお買い求めいただけます。

